



生協連会報



2025

2



<お知らせ>

千葉県循環型社会形成推進功労者等表彰 2

<理事会報告>

第4回理事会 3

<活動報告>

学習会「子どもを事故から守ろう！パパ・ママトークカフェ」開催報告 5

第5回地域・まちづくり委員会開催報告 7

東京・埼玉・千葉・神奈川4都県連共催企画

「みんなどうする？～多様な活動から未来を考える～」開催報告 9

No. 538



被団協ノーベル平和賞受賞記念企画



被団協ノーベル平和賞受賞を祝して 未来へつなぐ平和のつどい 千葉県原爆被爆者友愛会とともに

日時 2025/3/22 (Sat.)

13:30-16:00 開場13:00

場所 ホテルポートプラザちば

千葉市中央区千葉港8-5

千葉みなと駅徒歩1分

プログラム

第一部 被団協ノーベル平和賞を祝して

来賓挨拶 千葉県知事

祝辞 会員生協

メッセージ 被団協事務局次長 児玉三智子さん

第二部 ノーベル平和賞と被爆の継承

ノーベル平和賞受賞式報告

被爆証言

友愛会の活動について

生協の平和への取り組み

次世代への継承

不二女子高校演劇部の取り組み

第2部登壇者



児玉三智子さん

7歳のとき広島で被爆

日本被団協事務局次長

千葉県被爆者友愛会会長



浅野英男さん

一社)「核兵器をなくす日本キャンペーン」事務局 米国大学院で修士を取得。核禁条約会議、NPT再検討会議などに市民代表として参加し、児玉さんの証言の通訳も務めた。昨年のノーベル平和賞受賞式に同行。

■ お申込み 3月10日(月)締め切り

・右記のQRコードまたは生協連HPからお申込みください。

生協連HP <http://chiba-kenren.jp/>

・電話またはFAX

お名前、ご所属の団体名、当日の連絡先をお知らせ下さい。

友愛会へのメッセージも受け付けております。

QRコード



主催 千葉県生活協同組合連合会

(会員生協) 生活協同組合パルシステム千葉 生活協同組合コープみらい 生活クラブ生活協同組合

なのはな生活協同組合 千葉県庁生活協同組合 千葉県学校生活協同組合

千葉大学生生活協同組合 東邦大学消費生活協同組合 千葉商科大学生活協同組合

生活協同組合ちば住宅コープ 千葉県高齢者生活協同組合 千葉県勤労者共済生活協同組合

後援 千葉県(依頼中) 千葉市(依頼中) 千葉県協同組合提携推進協議会 千葉県ユニセフ協会

千葉日报社 読売新聞 毎日新聞 東京新聞 消費者団体千葉県連絡会

お問合せ 千葉県生活協同組合連合会 TEL 043-224-7753

千葉県生協連の主な活動予定 2025.2～2025.4

2月			3月			4月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	土		1	土		1	火	
2	日		2	日		2	水	
3	月	女性交流会実行委員会	3	月		3	木	
4	火	中央地連MCA通信訓練	4	火	県連MCA無線通信訓練	4	金	
5	水	第49回千葉県消費者大会	5	水		5	土	
6	木	フードドライブキャンペーン実行委員会	6	木	第2回職域生協部会/サポちば理事会	6	日	
7	金		7	金	食料・農業・環境を考えるセミナー	7	月	
8	土		8	土		8	火	「子どもたちに平和な未来を2025」第5回実行委員会
9	日		9	日		9	水	
10	月		10	月	「子どもたちに平和な未来を2025」第4回実行委員会	10	木	
11	火		11	火		11	金	
12	水		12	水	消団連第4回代表幹事会	12	土	
13	木		13	木		13	日	
14	金	平和の懇談会	14	金		14	月	
15	土		15	土		15	火	
16	日		16	日		16	水	
17	月		17	月		17	木	
18	火		18	火		18	金	
19	水	第5回食・消費者委員会	19	水		19	土	
20	木	第2回広報担当者・消費者行政連絡会	20	木		20	日	
21	金		21	金	第4回大規模災害対策協議会	21	月	
22	土		22	土	被団協ノーベル平和賞を祝うつどい	22	火	
23	日		23	日		23	水	
24	月		24	月		24	木	
25	火		25	火	第5回理事会/第4回地域生協部会	25	金	フードドライブキャンペーン実行委員会
26	水		26	水		26	土	
27	木		27	木		27	日	
28	金	憲法学習会/コープ火災共済等研修交流会	28	金	第6回地域・まちづくり委員	28	月	
29			29	土		29	火	
30			30	日		30	水	第3回監事会
31			31	月		31		

千葉県循環型社会形成推進功労者等表彰



千葉県では、廃棄物等の発生抑制及び循環資源の循環的な利用の推進に継続的に取り組み、循環型社会の形成推進に向けて大きな功績があった個人、団体に対して、感謝状を授与しています。この度、長年の3Rや資源リサイクルなどの資源回収だけでなく、資源の有効活用や環境負荷の低減のための継続的な取り組みを評価し、令和6年度循環型社会形成推進功労者として、県生協連より、生活クラブ生協、パルシステム千葉、コープみらいの3生協が表彰されました。

協、パルシステム千葉、コープみらいの3生協が表彰されました。

1月16日(木)に開催された、第24回千葉県廃棄物適正処理推進大会(主催 千葉県廃棄物適正処理推進大会実行委員会(事務局/千葉県環境生活部循環型社会推進課) 後援 千葉県、千葉市、船橋市、柏市 協賛 一般社団法人千葉県浄化槽協会、一般社団法人千葉県環境保全センター)において表彰式が挙行され、代表として生活クラブ生協 竹原久美子理事に対し、生協の主管部局でもある環境生活 井上容子部長から千葉県環境生活部長感謝状が授与されました。



左より、千葉県環境生活部 井上容子部長、生活協同組合コープみらい千葉県本部企画課 安達浩二課長、生活協同組合パルシステム千葉組織・広報部 吉村佳宣部長、生活クラブ生活協同組合 竹原久美子理事、千葉県生活協同組合連合会 尼崎英之専務理事

千葉県生活協同組合連合会 2024年度 第4回理事会報告

- 【開催日時】 2025年1月23日（木） 15:00～16:30
【開催場所】 千葉県生協連会議室およびウェブ会議システムを使用
【参加者】 理事13名中12名出席 監事3名中3名出席
陪席 1名 事務局 2名

定刻になり、渡邊会長理事より、2025年の平和や国際協同年の取り組みについて挨拶がありました。その後本理事会の定数を満たし成立することを確認し、理事会規則第7条により会長理事を議長とすることを確認した上で議事に入りました。

<議決事項>

第1号議案 千葉県生協連第76回通常総会への附議事項の件

千葉県生協連第76回通常総会の附議事項について、定款第49条総会の議決事項および理事会規則第9条議決事項に基づき、第1号議案から第3号議案の設定を提案し、第1号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第2号議案 千葉県生協連第76回通常総会での役員選任における選任区分および定数の件

定款第19条役員の選任および役員選任規約に基づき千葉県生協連第76回通常総会での役員選任区分と定数を提案し、第2号議案として議場に諮ったところ全員異議なく可決・承認されました。

第3号議案 千葉県生協連 75周年記念事業の件

千葉県生協連の75周年記念事業として児童養護施設等退所者に対する奨学金制度の趣旨に賛同し、100万円を寄付することを提案し、第3号議案として議場に諮りました。記念事業積立金の活用および寄付先の選択肢について意見、質問があり、尼崎専務理事が応答しました。提案の内容について、全員異議なく可決・承認されました。

<協議事項>

1. 千葉県生協連第76回通常総会議案関係について

(1) 2024年度活動のまとめ、2025年度活動方針（第1次案）

千葉県生協連第76回通常総会に向けて2024年度活動のまとめ、2025年度活動方針（第1次案）について提案があり、協議をおこないました。食に関する取り組みについて意見があり尼崎専務理事が応答しました。意見等については、本理事会より1週間以内に連絡をいただき、次回第5回理事会（3月25日開催）で修正した内容を提案することを確認しました。

2. 2024年度決算見通しについて

2024年度決算の見通しについて提案があり、協議をおこないました。現時点での

報告について全員異議なく確認されました。

3. 2025 年度千葉県生協連理事会等主要会議日程について（案）

2025 年度の理事会・監事会及び第 77 回通常総会までの主要会議の日程について提案があり、協議をおこない全員異議なく確認されました。

4. 全国大学生協連奨学財団への入会について

全国大学生協連奨学財団の一般団体賛助会員への加入について提案があり、協議をおこない全員異議なく確認されました。

5. 被団協ノーベル平和賞受賞記念企画の開催について

日本被団協のノーベル平和賞受賞を祝し、「被団協ノーベル平和賞受賞記念企画」の開催についてテーマ案およびチラシ案の提案があり、協議をおこない、全員異議なく確認されました。

<報告事項>

1. 個別報告

尼崎専務理事より、以下の（１）～（４）に関する報告があり、確認されました。

- （１）日本被団協ノーベル平和賞代表団派遣費用支援について
- （２）2024 年度「コープみらいピースアクション」の後援について
- （３）「訪問介護フォーラム 2024」への協賛について
- （４）内閣総理大臣認定適格消費者団体 特定非営利活動法人消費者市民サポートちばの活動状況について（2024 年 12 月度時点）

2. 活動報告

前回理事会以降から第 5 回理事会までの活動と課題の進捗状況について報告がありました。

3. 日本生協連関係報告

2025 年の全国ピースアクションキックオフ集会の案内がありました。

4. 会員生協関係報告

- ・2 月 16 日（日）開催のコープみらいきやっせ物産展の案内がありました。
- ・生活クラブ、学校生協、千葉商科大学生協より 2024 年度の決算見込みと次年度の重点課題についてが 報告がありました。

<文書報告>

1. 千葉日報社「千葉のトップが語る」掲載記事
2. 「憲法学習会」チラシ
3. 「千葉県消費者大会」チラシ
4. 「第 63 回全校消費者大会」チラシ
5. 2024 年度 千葉県生協連活動ロードマップ

本日のテレビ会議システムを用いた理事会は、終始異状なく、すべての議事が終了したので、議長は 16 時 30 分に閉会を宣言しました。

学習会

「子どもを事故から守ろう！」

「パパ・ママトークカフェ」開催報告



今年度も千葉県消費者団体ネットワーク強化・活性化事業として、千葉市とともに消費者講座を開催しました。千葉市との連携事業は5回目となります。今回は昨年につき、乳幼児、未就学児の家庭内などでの重大事故の未然防止について、ご両親、祖父母の皆さん、保育関係者などに集まっていただき、おしゃべりやワークショップを交え、楽しく学ぶ事を目的に開催しました。また、今回はコープみらい、パルシステム千葉、生活クラブ生協との協同の子育て企画として、3生協が同じ枠組みの講座を開催するといった、新たな試みでの企画となりました。

1. 開催内容

(文責 事務局)

学習会「子どもを事故から守ろう！パパ・ママトークカフェ」

講師 Safety Kids いずみ代表 太田 由紀枝さん

開催日時 ①2024年11月30日(土) ②12月17日(火) ③2025年1月15日(水)各10時30分～12時

主催 千葉県生活協同組合連合会

共催 千葉市、なのはな生活協同組合、生活協同組合コープみらい、
生活協同組合パルシステム千葉 生活クラブ生活協同組合(千葉)

後援 淑徳大学 「令和6年度千葉県消費者団体ネットワーク強化・活性化事業」

(1) 講座内容(概要)

- ・《好奇心》好奇心によって、けがをしやすい。半面、それは望ましい発達の証でもあります。また、昨日までできなかったことが今日ではできるようになっています。このようなことから予防は難しいのです。
- ・《予防とは》事故やケガを予防することとは、「原因となる要因を変える、取り除く」ことです。まずは「変えられるもの」を見つけて、変えてみましょう！



太田 由紀枝先生

例えば… 幼児の喉は、親指と人差し指で輪を作った大きさ程です。ミニトマトや巨峰、マスカットなど、丸いものは詰まる恐れがあるので、4つにカットしましょう。堅い豆や白玉団子などは6歳頃から食べさせるようにするなど、窒息予防のために家庭でできることがあります。また、歯ブラシは先端が曲がるものを使う、高所からの転落防止のためにベランダに出ないように補助錠を高い位置につける、といったこともあります。このように、家の中での危険を探し、すぐに対応しましょう。公共の場所については、自治体や管理事務所などに、伝えましょう。

◆ワークショップ「ホーム・セーフティ・チャレンジ」

(参加者同士で、家の絵の中から危険個所を探し、対処を考えました)

◆ワークショップ「公園の中の危険個所」

(参加者同士で、公園の絵の中から、危険個所を探しました。見つけた危険個所をどこに伝えるのか、どのような方法で伝えたらよいかを考えました)

・《子どもと学ぶ》 以前、神奈川県と子ども用冊子「こどものあんぜんカレッジ」を作成しました。子どもと一緒に防止策について学び考える試みも大切です。

・《伝えること》子どもにとって危険な製品などは、改善してほしいことを事業者に伝えましょう。伝えることの大切さと難しさがあります。きちんと伝わるように、会社の人にお手紙を書く練習をしてみましょう。

※その他、季節ごとに多い事故例、ベランダの柵からの転落事故、ダウンジャケットを着せたままでチャイルドシートに乗せることの危険性など、動画を使って説明いただきました。

(2) 会場の様子 どの会場も、楽しい雰囲気の中で、学習が深まりました。

① 会場：蘇我コミュニティセンター 生協：コープみらい 参加者：8人



② 会場：パルひろば☆ちば 生協：パルシステム千葉 参加者：8人

閉会挨拶
千葉市消費生活センター
高澤賢一 所長



③ 会場：生活クラブいなげビレッジ虹と風地域活動スペース虹 2F

生協：生活クラブ生協 参加者：4人



※各会場とも、締めくくりに千葉市消費生活センターの方から、センターの紹介と閉会挨拶をいただきました。

(3) 参加者の感想 (抜粋)

・いろいろなところに危険があるな、と思いました。親が知っているだけでなく、子どもにも伝えることが大事だな、と強く感じました。

・とても有意義なお話しでした。具体例もわかりやすく、良かったです。大人にとっても、知っておくとよい内容もありました。

※終了後、一月後のアンケートで、家の中を点検された参加者もありました。 以上

第5回地域・まちづくり委員会報告



日 時：2025年1月16日（木）13：30～15：30

開催方法：千葉県生協連会議室 Zoomを活用したWEB会議

出 席：宮本（パルシステム千葉）、鈴木（コープみらい）

藤原 柴山（生活クラブ千葉）、今野（なのはな生協）

大見（ちば住宅コープ） 佐藤（日本生協連） 敬称略

尼崎 竹内（千葉県生協連）

内 容

1. 学習会 13:30～15:00

地域・まちづくり委員会では年間を通じて「居場所」について学習をおこなってきました。第5回では、「男性の居場所づくり」について、公開で学習会をおこないました。地域・まちづくり委員以外に、学習テーマに興味のある各会員生協役職員にも参加を呼びかけ、オンラインでの後日配信も含めて31名の当日参加と申し込みがありました。

講 演：「地域共生社会の実現に向けて
～豊中のCSW・生活支援コーディネーター・
重層的支援体制整備の取り組み～」

講 師：社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
事務局長 勝部 麗子さん



勝部麗子さん

「定年後の男性が、継続して来たいと思う居場所とはどのような居場所なのか」豊中市社会福祉協議会では平成28年から本格的に男性の居場所づくりの取り組みを始めました。社会参加と言っても女性に比べて男性はこれまでの生活からなかなか参加するハードルが高く、また既存の取り組みにはすでに女性を中心に居心地が悪いなど、結局引きこもってしまいます。そこで男性が運営、参加する共同農園「豊中めぐり」を開設しました。土地の開墾、作物の植え付け、収穫、その収穫物の使い方などを協力しながらおこなっています。そこにはかつての社会的地位は役に立たず、お互いのスキルを持ち寄り協働しながらの作業になります。

このような取り組みのきっかけは、30年前の阪神淡路大震災からおこなっている孤独死対策です。つながりのある町は、孤独などの社会課題が早期発見できるがそうでないまちは、それができなかったことから見守りの強化をしてきました。6年前の大阪北部地震では、4時間で1万2千人の見守りができました。このような街づくりを進めてきた中で一番難しかったのが定年後の男性でした。

しかしこの「豊中めぐり」の取り組みは、収穫祭の開催や、子ども食堂への野菜の提供、収穫体験などを通じて男性が社会とつながり、さらに大阪北部地震の

時には、高齢者宅等での荷物の片づけなどのボランティアなどもおこなうようになりました。この「豊中めぐり」をやることで、男性たちは認知症や引きこもりの方、外国人など社会問題を抱えている方多様な人々とも自然につながります。するとともにポテンシャルの高い方々の集まりなので、自分たちには何ができるのかを自発的に考え始めそれが、誰一人取り残さない地域共生社会の実現につながっています。なお、依頼したい事がある場合は、男性相手となるため、言葉の選び方には注意しています。そもそもこの取り組みのきっかけが、まさしく知り合いの生協の組合員さんから退職後の夫についての相談からでした。生協の組合員の配偶者の方が一日楽しく過ごせる居場所づくりが家庭だけでなく社会にも役立つのでぜひ考えてみてください。と、大変面白くまた、地域社会のありかたに希望もてるお話をしていただきました。

参加者からは、「全ての人に居場所をという話に感銘をうけた」「まさしく自分の父親や夫を思い浮かべながら話を聞いた」「生協の組合員の配偶者へのアプローチの参考になった」等の意見がありました。

2. 委員会 15:00~15:30

会員生協からの活動報告

○パルシステム千葉 「パルシステムのつどい」は組合員サポーターを中心に毎月各センターで開催されています。11月15日には「ちば醤油工場見学」をおこない、14名が参加しました。地域活動には江戸川大学の学生によるスマホカフェの開催、またそのつながりから同大学の学園祭にも参加しました。

○コープみらい 12月1日にコープみらいフェスタ in 東京ビッグサイトを開催しました。また2月16日には幕張メッセできゃっせ物産展を開催します。歩行年齢測定もおこないます。10月26日に八街の森の祭りが開催され、八街市長、生産者、八街市社協などの参加がありました。

○生活クラブ 組合員が福祉・地域づくりに関する活動を広げるためのエッコロ制度「福祉・地域助成」に決定した松戸ブロックが、2月28日にフォトジャーナリストの安田菜津紀の「東北から命を見つめて」という講演会を開催します。暮らしと家計の相談室開設10周年記念シンポジウムを1月21日に開催します。

○なのはな生協 こども食堂からべえでは12月1日にからべえ農園でのにんじん収穫体験をおこないました。また、食事の提供のほか、9月よりこども家庭庁の助成金で食材の配布をおこなっています。子ども食堂の食材は、別の助成金で賄われています。

◆次回の開催	開催日	2025年3月28日（金）10:00~12:00
	開催方法	オンライン開催
	内容	今年度の振り返りと次年度について

以 上

東京・埼玉・千葉・神奈川 4都県生協連共催企画:学習会開催報告

みんなどうする? ～多様な活動から未来を考える～

今回で4年目となる4つの都県生協連共催企画による学習会。昨年度から生協の課題でもある幅広い年代、多様な価値観や背景を持つ人たちと課題を共有し、解決に向けた活動や連携（ネットワーク）の在り方など多様な方々からの意見交換の場や、持続可能な参加の場の実践を通じたリアルな声をお聴きしました。

日時：2025年1月18日（土）14：00～16：00

開場：東京都生協連会館 3階 会費室

開催方法：会場参加、オンライン参加（Zoom/YouTube 配信/アーカイブ配信）

参加人数：109名（当日会場32名、オンライ28名、アーカイブ希望49名）

【開催挨拶】 尼崎 英之さん（千葉県生協連 専務理事）

【基調報告】 安田 菜津紀さん（認定NPO法人 Dialogue for People 副代表・フォトジャーナリスト）

【活動報告1】 能條 桃子さん（NO YOUTH NO JAPAN 共同代表）

足立あゆみさん（NO YOUTH NO JAPAN 共同代表）

百瀬 紋乃さん（日本生活協同組合連合会）

【活動報告2】 五十嵐 実さん

（NPO 法人湘南クリーンエイドフォーラム代表理事）

【司会】 和氣 未奈さん（日本生活協同組合連合会）

《以下文責：事務局》



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

【スケジュール】

- 14：00 開会・開会挨拶
- 14：05 基調報告
- 14：40 活動報告1
- 15：00 活動報告2
- 15：20 休憩
- 15：30 全体ディスカッション
- 16：00 閉会



主催者挨拶
千葉県生協連
専務理事 尼崎 英之さん



司会
和氣 桃子さん



全体ディスカッション
五十嵐さん 百瀬さん 足立さん 能條さん 和氣さん 安田さん



安田 菜津紀さん



百瀬 紋乃さん



能條 桃子さん



足立 あゆみさん



五十嵐 実さん

16 歳、パスポート取得時に父親の出生（在日コリア 2 世）を知り、父親のルーツを探すうちに京都の在特会の襲撃事件、川崎の桜本のふれあい館でのヘイトスピーチ問題から 2020 年のヘイトスピーチ禁止条例成立につながった。ただ、ふれあい館で年始にやるのが、脅迫状等の郵便物の確認すること、今もヘイトクライムは続いている。この連鎖は、身近な差別の放置が蓄積されると巨大な暴力になっていく。それは今の世界情勢にも表れ、今、取材しているガザ地区は、東京 23 区の 2/3 ほどの地域に 220~30 万人が住んでいたが、イスラエルの侵攻で死者 4 万 6 千人、まだがれきの下にどのくらいいるかわかっていない。東日本大震災にガザの子供たちが日本を励ますため手紙や復興を願って凧揚げの活動をする人たちがいた。その中にシャヘドさんという女性と知り合い情報交換していたが音信不通になっている。そんな中、不平等なパレスチナの女性の雇用をつくる「ガレリアのシンリアナ団体」（パレスチナ女性とユダヤ女性が共同出資）が生産するパレスチナのオリーブオイルを購入するなどの「消費運動（バイコット）」も、ともに生きる（共生）を支え不平等を換えようとする事で、遠いところから命を支える運動につながる。差別もそうだが、共生とは、仲良く不平等を覆すためにどうやって力を持ち寄ることがともに生きることです。身近な差別がこのような暴力を生んでいます。血の通った人間の話ができることが遠い日本からも支えになります。



活動報告 1：コープ次世代ラボ（仮称）の活動について

日本生活協同組合連合会
和氣 未奈さん 百瀬 紋乃さん

NO YOUTH NO JAPAN 共同代表 能條 桃子さん 足立 あゆみさん

（足立）NOYOUTHNOJAPAN は、2019 年 7 月の参議院選挙からインスタで政党名や議員名と顔写真の発信からスタート！現在は、インスタで政治を語る、立候補年齢を引き下げる・YOUTH シンクタンとして活動を行っています。

（能條）私が 21 歳のときデンマークに留学、友達は当たり前のように政治の話をし、政治を変えられると普通に思っている。日本もそうなければいいなとこの団体をつくりました。私たちが生きている社会は、私たちが作っているのだから変えられる。何もしてなくても社会をつくっている。私たちが賛同するもの、必要なものは私たちが作る。私たちのビジョン「参加型デモクラシーをカルチャーに！」が、まさしく協同組合でやろうとしている参加型で社会をつくと知り、前回の企画で日生協の二村さんと意気投合、「協同組合を好きな子がいる」からコープ次世代ラボ（仮称）につながりました。

（百瀬）この活動は、日生協の 75 周年記念事業（2026 年）の活動企画の一つとして立ち上げ、この事業の目的の一つ「感謝と対話」で若い世代を含めた幅広い人々との対話の機会を設け、つながりを広げる、若者への影響力の向上と認知度アップを目標に①日生協のコミュニティスペースを活用（コーププラザの場所支援と運用）、②市民活動を学び発信する（協同組合の取材発信）を考えています。



活動報告 2：NPO 法人クリーンエイドフォーラムの活動について

NPO 法人湘南クリーンエイドフォーラム 代表理事 五十嵐 実さん

この活動を始めるきっかけは、43 才でリストラ、1 年間失業し何も手につかない時期に昔から好きなサーフィンで乗り越え、好きな海のごみ集めから、フェイスブックなどで仲間が増え、再就職後、湘南で NPO を立ち上げました。活動は①調べるビーチクリーンで、一番多いのがマイクロプラスチック。②神奈川の海岸 150Km を 11 ブロックに分け走破するビーチクリーン駅伝。一番ごみが多いのは横須賀市唐池海岸（東京湾のごみが打ちあがる）。③いろいろな団体と一緒に取り組む活動。④年 2 回、海の大切さを知ってもらう為に地引網をメインに開催、若い親子ずれも多く参加。地域のごみの一掃や状況把握、他団体と協力して地域の海岸を効果・効率的な保全体制の確立を目標に活動していきたいと思ひます。



全体ディスカッション

登壇者との会場の質問・感想、チャットの質問からのディスカッション！

（安田）活動への参加はどのような方が参加しているのか？若い方への参加について

（五十嵐）40代～60代の方がメインで、若い方は、自分の趣味やりたいことが忙しく、意識の高い方だと参加するが、年 2 回の地引網企画は、若い親子づれが多く参加している。企画も大事。

（安田）参加が増える。関心や興味のある事への参加、フックのようなものがあると参加につながる。

(安田) 多様な方への間口を広げるには

(能條) 活動のテーマは違って目指す景色は同じことが多いので、機会や場があれば集まれるが、情報のネットワークがつながっていない。そんな場や機会をコープ次世代ラボ(仮)ができれば。ただ、無関心の方への興味の扉をあけるのは難しい、興味や関心のあることをいつでも用意することが必要。例えば、バレンタインデーに合わせチョコの廃棄や人権等のテーマを取り上げるなど、そのタイミングを逃さないことが大切。

(安田) 参加したいとの共感をつくるにはどうしたらいいの

(足立) 大学4年ですが、自分に余裕がないと共感が生まれにくい。共感が生まれるには、余裕ができるように人間的に生きることが大切。ただ、友達や同じ世代の人から言われると関心を持ちやすい。なので、私は、同じU30への情報発信をしている。

(安田) 新しいコープ次世代ラボ(仮)等をつくるとき、今まで気づかなかった視点や発見はありますか

(和氣) 活動していた学生から生協に入って組織のルールで頭がいっぱいになりがちだったが、能條さんのようなベントー気質の方から生協の良さやそこが大切だと気づかされた。

(百瀬) 生協内部でも枠にとらわれがちだが、外から見て組織の良さを再発見ができた。他から見た情報発信したい。こんな場やイベントなどの様々な受け皿ができれば、多様な方々が参加しやすくなる。

(安田) 生協とつながることでワクワクしていることは

(足立) 1997年につくられた「生協の21世紀理念」がメッチャいい!「自立した市民の協同の力で、人間らしい暮らしの創造と持続可能な社会の実現」!この良さをぜひ情報発信し伝えることにワクワク!

(能條) 2024年に、3年後の75周年事業(2026年)の計画をしていることにびっくり!時間軸が違いすぎる。私たちは来月何するか、3ヶ月後を長期計画として行動していた。でも、日生協の方々と一緒にだから理念を共有し活動につながる。活動の考え方や動き方、コミュニケーションの違いを理解して、何が違うかを知り学べることが大切。学生のモチベーションは高いが、卒業やメンバーの入れ替えなど体力が続かないが、そこに生協の活動が背骨になって協働できるような場としてコープ次世代ラボ(仮)を実験していくことにワクワクしている。

(安田) 最後に活動を継続するために大切にしていること、モチベーションを維持するには?

(五十嵐) 若い人とつながることが次世代につながる。モチベーションは若い人とつながること。

(百瀬) なんでも楽しむ、面白がる、巻き込まれることで、したいと思ったことは口にする、伝える

(足立) 褒められると元気になる。共同代表になって少なくなったけど、他の方から褒められることがいい

(能條) 民主主義につなげる。私がどう生きるは私が決めたい。私が生きる社会を自分たちで決めたい。自己決定できる環境。団体を維持するため大きくすることに固執しないで自分がどう生きたいかをたまに振り返って、たまに整理する。ワークライフバランスではなくワークワクワクバランス(ワークとワクワクのバランス)をつめていきたい。

(和氣)モチベーションを維持するには、人に話す(母に連絡)ことで、動きに自信をもってやる。

(安田) 私は伝える活動をしてきたが、現地のNGOの方に「役割分担だよ!」一人の人間がすべてできるものではなく、出来ることを分け合ってやることで、気持ちがスッとできた。



<参加者アンケート(抜粋)から>

- 3つの報告は、どれもよかったのですが、後半のディスカッションの内容が大変示唆に富む内容でした。
- 視聴後、かなり元気出ました。とても楽しそうにされていたので、私も巻き込まれたいと思いました。
- 4都県連企画で出会えた機会はとても重要な時間、横のつながりを作りたいと思っている人が多いと思った。
- 今日の話を聞いて若い世代に希望を感じ、自身も世代を超えたコミュニケーションが必要と感じた。
- どうしたら共感を生みモチベーションを維持できるかのコメントに共感:余裕がないと共感できない、同世代の言葉に共感しやすい、巻き込む・巻き込まれる、動機に自信を持つ、自己決定出来る環境が大切、面白がる。
- 最後の座談会が良かった。ワークワクワクバランスを大切にしたい!若い世代の方の発想も新鮮でした。
- 安田さんの「ともに生きる」考えさせられることがいっぱい、いろいろな思いがめぐり目頭が熱くなった。
- 安田さんの紛争について考えた時、遠くの日本だからこそ関りを続けていかないといけない。
- 五十嵐さんのその時に感じて素直に行動に移せたことが素晴らしい!ネーミングセンスの良さがカッコいい

千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立 1949 年

会長理事 首藤 英里子

会 員 12 生協

準 会 員 2 生協

所 在 地 千葉市中央区中央 4-13-10

千葉県教育会館 5 階

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい

千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15
HP アドレス <https://mirai.coopnet.or.jp/>

生活協同組合パルシステム千葉

所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F
HP アドレス <https://www.palsystem-chiba.coop/>

生活クラブ生活協同組合

所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12
HP アドレス <https://chiba.seikatsuclub.coop/>

なのはな生活協同組合

所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2
HP アドレス <https://nanohana-coop.net/>

千葉県庁生活協同組合

所在地：千葉市中央区市場町 1-1
HP アドレス <http://www.chibakenseikyo.or.jp/>

千葉大学生生活協同組合

所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33
HP アドレス <http://www.univcoop.jp/chiba-u/>

東邦大学消費生活協同組合

所在地：船橋市三山 2-2-1
HP アドレス <https://www.univcoop.jp/toho/>

千葉商科大学生活協同組合

所在地：市川市国府台 1-3-1
HP アドレス <http://www.univcoop.jp/cuc/>

千葉県学校生活協同組合

所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F
HP アドレス <https://www.jcgsk.com/>

生活協同組合ちば住宅コープ

所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F
HP アドレス <http://www.cjcoop.or.jp/>

千葉県高齢者生活協同組合

所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12
HP アドレス <http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/>

千葉県勤労者共済生活協同組合

所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1
HP アドレス <http://www.zenrosai.coop/>

〈準会員〉東都生活協同組合

所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F
HP アドレス <http://www.tohto-coop.or.jp/>

〈準会員〉常総生活協同組合

所在地：茨城県守谷市本町 281
HP アドレス <https://www.coop-joso.jp/>



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



千葉県生協連 HP はこちら



千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)
tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459
<http://chiba-kenren.jp/>



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

千葉県生活協同組合連合会は 2025 国際協同組合年に賛同しています

千葉県生活協同組合連合会は持続可能な開発目標 (SDGs) 達成に向けて取り組んでいます。ちばSDGs パートナー 124 号